

広報

2014. JAN

あつま

1

No.737



年頭のごあいさつ



活力ある 開かれた議会を目指して

厚真町議会議長

渡部孝樹

課題を一つずつ解決し 大いなる飛躍の年に

厚真町長

宮坂尚市朗



2014年の輝かしい新春を迎え、町民の皆さまとともに心からお慶び申し上げます。旧年中は、皆さまから町政諸般にわたり特段のご理解ご協力を賜り、改めて心より感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、大胆な金融政策、財政政策を柱とするアベノミクス効果によって、デフレ脱却と景気回復の兆しが表れたことや、日本中が歓喜した2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催決定など明るい話題があった一方で、領有権に起因する周辺国との緊張、TPP交渉への参加など、日本の将来を左右する出来事が続きました。

本町においては、1年を通して気候変動が大きく、春先の融雪遅れや天候不順から営農への影響を心配しましたが、6月以降の天候回復で、水稲は作況指数が103の「やや良」となり、3年続けての豊稔の秋を迎えることができました。また、畑作物もおおむね平年並みの収量が見込まれ安堵しているところです。これもひとえに、関係機関のご指導と農業者の皆さまの努力のたまものと感謝申し上げます。

また、皆さまからの投票で選ばれた厚真町のイメージキャラクター「あつまるくん」は、ゆるキャラグランプリ2013において8,973ポイント獲得し、全国1,580体の中で244位、北海道内では66体中14位と大健闘しました。改めて皆さまの応援に感謝いたします。「あつまるくん」は本町のイメージ戦略の顔として、町の知名度アップと厚真産品のPR活動に全力で取り組んでまいりますので、皆さまもご愛用をお願いします。

さて、今年の干支は甲午(きのう)で、「将来を決める重要な年、激動の年」との定説があるようですが、本町においては町民の悲願である厚幌ダム本体の着手が予定されており、また、元日にはNHKテレビの全国放送で取り上げられるなど、大きな飛躍を予感させてくれます。町政におきましても、現行の第3次厚真町総合計画に続く次期計画の策定に着手し、厚真町の未来について町民の皆さまと一緒に考えてまいりたいと思いますので、ご協力をお願いします。

TPP交渉の行方は予断を許さない状況が続いていますが、1月から各国閣僚会合において協議がすすみます。

町民の皆さま、明けましておめでとうございます。

皆さまには、希望に満ちた輝かしい平成26年の新春を、健やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げますとともに、日ごろからの議会に対する温かいご理解とご協力に厚くお礼申し上げます。

さて昨年を顧みますと、一年の世相を象徴する「今年の漢字」に「輪」が選ばれましたが、日本全体のチームワーク「輪」で2020年オリンピック・パラリンピックの東京開催、富士山の世界文化遺産登録、サッカーFIFAワールドカップ2014に日本代表の出場が決定したなど、大きな成果があり、日本中が歓喜に沸いた年でありました。また、一方では、台風26号による伊豆大島災害など全国で多発した自然災害や台風30号によるフィリピンのレイテ島災害に対する日本各地並びに世界各国からの支援や助け合いが広がり、人とのつながりの「輪」を感じた年でもありました。

本町におきましては、台風などの影響もなく、総じて平穏な一年ではなかったかと思えます。昨年は、一昨年に引き続き記録的な寒波にはじまり、春先の融雪遅れや天候不順により、農作業の遅延を招きましたが、その後6月以降の好天と生産者の栽培努力によって、水稲を始め農作物も順調に生育し、一部の作物を除いて豊稔の秋を迎えることができました。これは3年連続の成果であり、それぞれの農家の皆さまをはじめ、それを支える方々の努力のたまものであり、出来秋をお喜び申し上げるとともに、関係の皆さまのご尽力に對しまして、心より感謝を申し上げますのでございます。

国内経済を見ますと、第2次安倍内閣において、

再開される見込みであり、J・Aとまこまい広域と町内関係団体で組織する「厚真町TPP協定対策本部」この連携を密にして、これまで同様に断固反対の立場で活動を展開し、農産物主要5品目の関税撤廃の阻止に努めてまいります。

農業政策について自民党および政府は、昨年「農業・農村所得倍増目標10ヵ年戦略」を打ち出し、経営マインドを持った農業者が活躍できる環境を整備し、農業全体の所得増加につなげる政策に着手しました。具体的には長年続いた米の生産調整を2018年(平成30年)をめどに廃止し、農地集約の加速化を図るため新たに「農地中間管理機構」を創設するなど、国際競争力の向上と強い農業・農村づくりを目指して農政は大きな転換期を迎えています。本町は今、厚幌ダムを水源とする国営農業用水再編対策事業や生産効率の向上を図る道営ほ場整備事業が進行中であり、認定農業者への農地集積も86%まで進んでいます。国の農業政策転換が本町にどのような効果をもたらすか不確実ではありますが、本町農業発展の好機ととらえ、担い手の育成と生産基盤整備の促進に積極的に取り組んでまいります。

これまで移住定住の受け皿づくりの中心がフォーラム・ビレッジの整備でありましたが、間もなく上厚真柏区土地区画整理事業が完了しますので、より多様なニーズに応えられるようになります。これを契機として、両地区での宅地分譲の積極的な取り組みや上厚真地区においては認定こども園、学童保育・放課後教室など新たな拠点施設の立地場所の選定などを進め、本町の自然環境と立地条件を活かした若い世代に魅力的な移住定住促進策を展開してまいります。また、古民家の再生やグリーン・ツーリズムの推進、厚幌ダム周辺環境整備構想など本町の潜在力を生かした取り組みも加速しなければなりません。防災・減災対策など山積する課題を一つずつ解決しながら、2014年が大いなる飛躍の年となるよう、職員とともに全力を傾注してまいりますので、皆さまのご支援ご協力をお願い申し上げます。

結びに、町民の皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

安倍首相が表明した3本の矢を柱とする経済政策(アベノミクス)による効果は、一部においては、景気回復の実感があるものの、中小企業を中心とした地方の地域経済にとつては、この経済政策による恩恵を受けるのは一部にとどまり、賃金も「据え置く」という会社が多く、地方においては依然として厳しい状況が続いており、経済回復にはまだほど遠い状況にあります。国政においては、景気回復、震災の本格復興、農林水産業の振興、TPP問題、電力問題、日中関係の悪化等々、重要課題が山積しておりますが、これらの解決に向けて政府の取り組みに大いに期待するところであります。

さて、地方分権改革、地域主権改革の推進に伴い、議会が住民の代表機関として、果たすべき役割もますます重要となっております。このような中、その責務を果たすとともに、より開かれた議会を目指して、さまざまな取り組みを実施しているところではありますが、昨年の11月には、一昨年に引き続き「子ども未来議会」を開催し、子どもたちから本町のまちづくりに対してご提案をいただいたところでもあります。

議会といたしましても、町民の皆さまのご期待に応えられるよう、魅力ある「あつま」の創造を目指し、町民の皆さまの意思を町政に反映させ、議会活動に積極的に取り組むと同時に、活力ある開かれた議会となるよう全力を傾けてまいり所存でございます。

どうか本年も相変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、町民の皆さまのより一層のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます、新年のごあいさつといたします。

※公職選挙法の規定により、議員から町民の皆さまへの年賀状は失礼させていたいております。ご理解を賜りますようお願いいたします。

民生委員・児童委員は

あなたの身近な相談・援助役です

12月1日付けで厚生労働大臣などから委嘱

任期満了により、全国一斉に民生委員・児童委員と主任児童委員の改選が行われ、平成25年12月1日付けで、本町の新しい委員20人が厚生労働大臣と北海道知事から委嘱を受けました。これから平成28年11月までの3年間を担当する委員の皆さんを紹介します。困りごとがありましたら、お気軽にご相談ください。

民生委員・児童委員、主任児童委員とは何ですか？

民生委員は、民生委員法に基づく福祉分野の無給の奉仕者で、住民の立場に立って相談・援助を行います。町や北海道などに対する「協力機関」と位置付けられており、厚生労働大臣が委嘱します。児童委員は、児童福祉法に基づいて妊産婦や児童を対象に情報提供などをする無給の奉仕者で、この法律で民生委員が兼ねるよう規定されています。

民生委員・児童委員は町内で担

当区域を決めて活動することになっており、皆さんの身近な相談者といえます。

主任児童委員は、民生委員・児童委員のうち厚生労働大臣から指名された方で、区域を担当せず、児童福祉機関と民生委員・児童委員との連絡・調整をしたり、民生委員・児童委員を援助したりします。

民生委員・児童委員は具体的に何をするのでしょうか？

民生委員・児童委員の活動内容

- ①住民の生活状態を把握する。
- ②相談・助言・その他の援助を行う。
- ③福祉サービスを適切に利用するために必要な情報提供その他の援助を行う。
- ④社会福祉事業を営営する人（本町は町社会福祉協議会）と密接に連携し、その事業や活動を支援する。
- ⑤福祉事務所その他の関係行政機関の業務に協力する。
- ⑥住民の福祉増進を図るための活動を行う。

以上の6点です。

民生・児童委員の組織はどのようなになっていますか？

民生委員・児童委員は、民生委員法により民生委員児童委員協議会を組織することになっています（本町は民生委員協議会を組織し

ています）。毎月一回定例会議を開き、地域の福祉問題の分析や担当している世帯への援助方法などを行います。連合体を任意で作ることが可能で、現在、都道府県民児協が、さらにその連合体として全国民生委員児童委員連合会が存在しています。

民生・児童委員の身分はどのようなになっていますか？

民生・児童委員の身分は、仕事の内容から地方公務員とされ、現在は、北海道の特別職に属する地方公務員となっています。職務の遂行にあたっては、個人の人格を尊重し、秘密を守り、いかなる差別も優先的な取り扱いもできません。

退任された5人の方々に厚真町などから感謝状を贈る



退任にあたり宮坂町長から感謝状を受ける赤坂さん

平成25年11月30日をもって退任された方々に厚生労働省、町などから感謝状が宮坂町長から伝達・贈呈されました。贈呈されたのは、赤坂弘さん（幌里）、細川隆雄さん（富野）、中谷英子さん（豊沢）、沼田麗子さん（東和）、佐藤秋夫さん（上厚真）

新しい民生委員・児童委員の皆さん

(敬称略)

担当区域(自治会)	委員の顔写真
住所・名前 電話番号	再任 新任



厚和・浜厚真・清住
浜厚真 館山 睿
☎28-3435 再



ルーラル・フォーラム
豊沢 小山内 敬子
☎27-3880 新



本郷団地
本郷 幅田 利子
☎27-2265 再



幌内
幌内 小納谷 睦子
☎29-5154 再



豊丘・軽舞
軽舞 大橋 正治
☎28-2552 再



美里・豊川
豊川 阿部 清一
☎27-3643 再



幌里・幌里開拓・厚真福祉施設
幌里 山田 喜代治
☎27-3546 新



富里・高丘・吉野
富里 楠木 哲郎
☎29-5245 再



鹿沼・鯉沼
鹿沼 山口 純子
☎0145-42-4653 再



上野・豊沢・富野
豊沢 大垣 裕子
☎27-3057 再



東町・北町・南町
京町 佐々木 京子
☎27-2670 再



桜丘・朝日
朝日 上田 俊行
☎27-3452 再



主任児童委員
新町 野澤 政博
☎27-3622 新



共栄・共和・共和団地
共和 伊東 悦子
☎28-2172 再



西町・表町団地・南町
錦町 宮副 恵美子
☎27-2771 再



東和・宇隆
東和 得地 英子
☎27-2163 新



主任児童委員
表町 小納谷 順子
☎27-3655 再



上厚真
上厚真 高木 信成
☎28-3613 新



新町
新町 加藤 恵子
☎27-3422 再



本郷・ともいきの里
本郷 当田 和子
☎27-2020 再

12月12日

平成25年第4回定例会

議会

平成25年第4回定例会が、12月12日に開催されました。
審議されたのは、平成25年度一般会計補正予算など議案13件、同意1件、諮問1件、認定6件、報告2件、意見書案5件で、いずれも原案どおり可決・認定されました。
その主な内容についてお知らせします。

同意

固定資産評価審査委員会委員に大山一樹さんを選任

厚真町固定資産評価審査委員会委員に、大山一樹さん（上厚真）が選任されました。

諮問

人権擁護委員候補者に谷内朱美さんを推薦

人権擁護委員候補者に、谷内朱美さん（高丘）が推薦されました。

議案

厚真町職員の再任用に関する条例を制定

厚真町職員の再任用に関する

25年度一般会計予算60億44万3千円に

平成25年度厚真町一般会計予算は、歳入、歳出それぞれ3、641万4千円が減額され、総額で60億44万3千円になりました。

補正された主なものは次のとおりです。

【追加】

- ・町有地管理事業 120万円
- ・情報発信事業 100万円
- ・持ち家住宅建築促進補助金 100万円

後期高齢者医療特別会計予算7、296万2千円に

平成25年度後期高齢者医療特別会計予算は、歳入、歳出それぞれ296万2千円が追加され、総額で7、296万2千円になりました。

【追加】

- ・後期高齢者医療広域連合保険料等負担金 296万2千円

簡易水道事業特別会計予算7億7、776万5千円に

平成25年度簡易水道事業特別会計予算は、歳入、歳出それぞれ288万1千円が減額され、総額で7億7、776万5千円になりました。

補正された主なものは、次のとおりです。

【追加】

- ・水道施設補修事業 108万7千円

【減額】

- ・メーター器設置事業 Δ177万6千円
- ・豊沢地区配水管布設事業 Δ104万1千円
- ・豊川地区配水管布設替事業 Δ43万7千円

認定

平成24年度町各会計の歳入歳出決算を認定

決算審査特別委員会（今村昭一委員長）に付託されていた平成24年度の厚真町一般会計および国民健康保険事業をはじめとする5特別会計歳入歳出決算について、委員長から報告が行われ、本会議で認定されました。

■付帯意見■

- (1)グリーン・ツーリズムや特産

《審議された内容》

番号

件

名

同意1	厚真町固定資産評価審査委員会委員の選任
諮問1	人権擁護委員候補者の推薦
議案1	厚真町職員の再任用に関する条例の制定
”2	厚真町職員の再任用に関する条例の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定
”3	延滞金等の割合の改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定
”4	厚真町一般職の給与に関する条例の一部改正
”5	厚真町税条例の一部改正
”6	厚真町道路占用料徴収条例の一部改正
”7	厚真町営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正
”8	平成25年度厚真町一般会計補正予算（第6号）
”9	” 国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）
”10	” 後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
”11	” 介護保険事業特別会計補正予算（介護サービス事業勘定補正予算《第2号》）
”12	平成25年度厚真町簡易水道事業特別会計補正予算（第4号）
”13	” 公共下水道事業特別会計補正予算（第5号）
認定1	平成24年度厚真町一般会計歳入歳出決算の認定
”2	” 国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定
”3	” 後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定
”4	” 介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定
”5	” 簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定
”6	” 公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定
報告1	所管事務調査報告（各常任委員会）
”2	現金出納例月検査の結果報告
意見書案1	要支援者に対する介護予防給付継続と利用者負担増の中止を求める意見書
”2	森林・林業・木材産業施策の積極的な展開に関する意見書
”3	日本型直接支払制度の創設及び経営所得安定対策等の見直しに関する意見書
”4	T P P協定交渉への参加に関する意見書
”5	厚真川河川改修事業促進に関する意見書

報告

各常任委員会から調査事項などを報告

- 総務文教常任委員会（今村昭一委員長）
 - 【現地調査】
 - ①宮の森保育園の状況
 - ②旧富野小学校及び旧軽舞小学校の状況
 - 【事務調査】
 - ①職員の再任用について
 - ②上厚真地区新規分譲地の販売促進策について
 - ③まちなか交流館（仮称）構想の進捗状況について
 - ④宮の森保育園の認定こども園化について
 - ⑤旧富野小学校及び旧軽舞小学校の活用について

意見書案

5つの意見書案を採択し内閣総理大臣等に提出

- 産業建設常任委員会（木戸嘉則委員長）
 - 【現地調査】
 - ①地域おこし協力隊（特産品開発支援員）活動拠点の整備状況
 - 【事務調査】
 - ①厚真町地域特産品開発・ブランド化行動計画について
 - ②厚真町起業化支援事業（仮称）について
 - ③地域おこし協力隊（特産品開発支援員）活動拠点の整備及び活用方針について
- 森林・林業・木材産業施策の積極的な展開に関する意見書
 - ・提出者 木戸議員
 - ・賛成者 吉岡議員、大捕議員、下司議員、木本議員
- 森林・林業・木材産業施策の積極的な展開に関する意見書
 - ・提出者 今村議員
 - ・賛成者 了安議員、井上議員、海沼議員、三國議員

■日本型直接支払制度の創設及び経営所得安定対策等の見直しに関する意見書

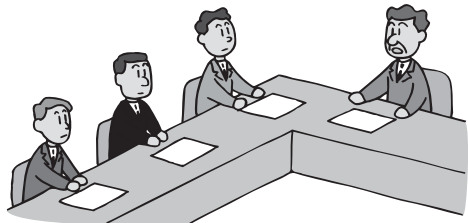
・提出者 木戸議員
・賛成者 吉岡議員、大捕議員、下司議員、木本議員

■TPP協定交渉への参加に関する意見書

・提出者 木戸議員
・賛成者 吉岡議員、大捕議員、下司議員、木本議員

次の意見書案が採択され、北海道知事に提出されました。
■厚真川河川改修事業促進に関する意見書

・提出者 木戸議員
・賛成者 吉岡議員、大捕議員、下司議員、木本議員



宮坂町長からの行政報告

農作物の 作柄状況報告について

農作物の作柄と販売状況についてご報告いたします。

今年は、春先の融雪遅れや天候不順により、農作業の遅延を招きましたが、6月以降の天候回復により、水稻を始め畑作物も順調に生育し、一部の作物を除いて概ね平年作並の作柄が見込まれております。

また、そ菜類については、高温・多雨による品質の低下や消費の落ち込みはあったものの、台風や猛暑の影響により他産地の供給不足の中で高値販売で推移したことにより総じては、計画並の状況で推移いたしました。

水稻では、農林水産省統計部及び北海道農政事務所が公表した作況指数が、全国は102、北海道は105、胆振は103と全国的に「やや良」の作柄となりました。

本町では、一部倒伏圃場もありましたが収穫量に大きく影響を及ぼす程ではありませんでした。また、イモチ病も防除の徹底

底により発生は微少でしたが、登熟期において日照不足・夜温が高かったことによる「しらた」の発生が多く、製品率の低下が見込まれています。

米の出荷量（JAとまこまい広域分、作物ごとに以下同じ）は、政府備蓄米・新規需要米等を含め製品換算重量で約6、420トン約107千俵（昨年7、200トン／約120千俵）、規格外米を合わせると約7、800トン（昨年8、200トン約137千俵）の出荷となる見込みであります。販売環境については、全国的に民間在庫の余剰感が強まっているため極めて厳しい環境下になっているようではありますが、その中においても北海道米についての引き合いは比較的強いことなどから今後の価格動向が期待されます。

大豆については、本年も収穫期において雨が近く苦慮しましたが、品質の低下も微量に止まり、出荷量は、乾燥推定重量が約840トンで、若干小粒傾向ではありますが、収量はほぼ「平年並み」の作柄となる見込みです。現在、順次、等級検査が行

われております。スズマル等の小粒大豆は1等中心、トヨムスメ等の大粒（たいりゅう）大豆は2等中心の等級となる見込みです。

小豆は、粒径が全体的に小粒傾向でありましたが、収量は「やや良」の作柄となりました。実需者の在庫水準は適正在庫であったため、高い価格水準での出荷となったことから本年度計画対比119%と予測しております。

てん菜は、生育前半は病害虫の発生が少なく被害は見られませんでした。8月に入ってからの高湿・多湿により一部の圃場で褐斑病や葉腐病の被害があったものの新品種の導入・増加により、総じて、収量・糖度とも昨年を上回る予想であります。

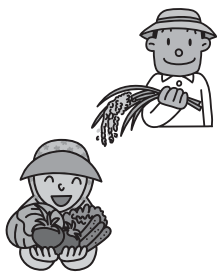
平成26年産の秋まき小麦は、10月5日頃に播種作業が終了し、播種後は、気温が高めに推移し適度な降雨もあったことから、順調に生育しています。

以上のとおり、一年を通して気象変動が大きく、主要作物である米の製品率の低下や小麦の品質低下・減収により、農産物の取り扱いには全体として計画を下回る見込みであります。

また、畜産の取扱金額は、肉牛の販売が順調に推移したこと

により計画を上回ると見込まれておりますが、飼料価格の高騰など生産コストの上昇が酪農・畜産経営全体を圧迫しており、厳しい状況が続いています。

現在、農水省においてはコメの直接支払交付金削減を含めた交付金の見直しや、農地集積などを目的とした農地中間管理機構の創設について検討が進んでおり、町としても情報収集に努めているところでありますが、来年度の営農に支障を来すことがないように、関係機関と連携を密にまいります。



建設工事の 進捗状況について

次に、建設工事の進捗状況についてご報告いたします。

胆振総合振興局室蘭建設管理部所管の建設工事ですが、道道北進平取線は、メルクンナイトンネル工事を施工しており、1月上旬の完成予定で、進捗率は92%であります。

道道上幌内早来線につきまし



■議会■平成25年第4回定例会 12月12日

では、幌内地区の法面工事は2月上旬の完成予定で進捗率は75%であります。

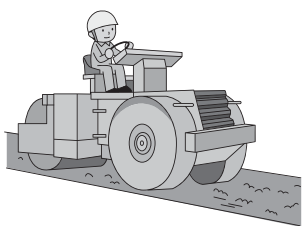
また、道道厚真浜厚真線上厚真市街地区から日高自動車道厚真インターチェンジまでの改良工事につきましては、来年度からの着工を目標に、用地測量および物件調査を行っているところです。

河川改修工事につきましては、厚真川は富里地区で河道掘削、築堤盛土、護岸工、樋門工および眉山橋の架け替えに伴う旧橋解体工事を施工しており、2月下旬完成予定で進捗率は60%であります。

入鹿別川は、JR橋付近から上流の河道掘削、護岸工を施工しており3月中旬の完成予定で、進捗率は15%であります。

町の道路事業ですが、新町フォーラム線他5路線とフォーラムビレッジの町道整備につきましては、1月末で工事が完了する予定であり、また、橋梁の補修工事は、浜厚真地区の臨港大橋と幌内地区の黄金橋、幌里地区の幌里橋の3橋を実施して、既に完了しており進捗率は道路及び橋梁事業全体で97%であります。

公園整備事業につきましては、京町公園および新町公園整備工事は既に完了しております。



す。

上厚真区画整理事業につきましては、1月末完成予定で進捗率は50%であります。

次に、住宅事業ですが、上厚真かえで団地1号棟駐車場整備工事と2号棟外部改修工事および富野地区町有住宅住戸改善工事は既に完了しております。また、上厚真C団地公営住宅解体工事は、12月下旬の完成予定で進捗率は95%であります。

次に、簡易水道事業ですが、豊沢地区、浜厚真地区配水管布設工事や豊川地区、本町地区の配水管布設替工事は既に完了しています。統合簡易水道事業については、東和・富里地区の配水管布設工事および取水堰の建設工事が3月中旬の完成予定で進捗率は58%であります。

次に、浄化槽市町村整備工事ですが、浄化槽設置予定38基の内31基が既に完成しており、進捗率は82%であります。

■■安平・厚真行政事務組合からのお知らせ■

「広報あつま」12月号でお知らせした内容の一部に誤りがありましたので、下記のとおり訂正させていただきます。ご迷惑をおかけしましたことをおわび申し上げます。

誤

【修正後】

折り込みチラシ	古紙	新聞と一緒に古紙でも可
新聞折り込みチラシ	古紙	新聞と一緒に古紙でも可
チラシ・広告	古紙	新聞と一緒に古紙でも可

正

【修正後】

折り込みチラシ	紙類	新聞と一緒に古紙でも可
新聞折り込みチラシ	紙類	新聞と一緒に古紙でも可
チラシ・広告	紙類	新聞と一緒に古紙でも可

※黒枠で「古紙」と記載があった部分を「紙類」に訂正。

【問い合わせ先】 安平・厚真行政事務組合（☎22-3151）

あなたにとっての2013年は、どんな年でしたか？

みのり 農の里 2013

厚真町公式キャラクター 「あつまるくん」誕生！

応募総数763点の中から町民投票で選ばれ、6月16日開催の田舎まつり本祭で名前が発表され誕生した、町公式キャラクター「あつまるくん」。8月18日に行われた集まりンピックでは、着ぐるみもお披露目されました。『厚真の魅力宣伝部長』として、町内のイベントをはじめ、各地でのイベント等に参加し、まちのPRを頑張っています。

【6月16日、8月18日】



姉妹都市提携30周年記念植樹

厚真町・奥州市姉妹都市提携30周年を記念して記念植樹が行われ、厚真町と奥州市の関係者30人が出席し、宮坂町長、小沢昌記奥州市長、渡部町議会議長、渡辺奥州市議会議長が、つたえり公園（京町）に厚真町の木・コブシと奥州市の木・モミジを植樹しました。宮坂町長と小沢市長らは、今後の両市町の友好関係継続と発展を願い、植樹を行いました。【6月16日】



厚真町ソーラー発電所が開所

3月から豊沢工業団地内で建設を進めていた『北海道厚真町ソーラー発電所』が完成、工事関係者や宮坂町長、渡部町議会議長、町議会議員、地元自治会長が参列し、発電所敷地内で開所式が行われました。この発電所では、年間約154万kWh（約280世帯分）の電力が発電される予定で、今後20年間にわたって運営されます。

【11月7日】



豊かで美しい自然、人と人とのふれあいを大切にするまちを目指して…

2013年の主な出来事

1月	上厚真市街地で厚真消防団と消防署厚真支署の合同出初め式(6日)、成人者45人が出席し第65回町成人式を举行(13日)、第6回あつま国際雪上3本引き大会(20日)
2月	スターフェスタ2013「第14回冬の花火大会・『巳』の干支文字焼き」、2013光のページェント「第13回ランタン祭り」が本郷マナビィハウスからこぶしの湯あつま周辺で開催(3日)、山口善紀さん(宇隆)がハスカップでは全国初の地域特産物マイスターに認定され町長に報告(13日)
3月	平成25年第1回定例町議会が開会(6日)、室蘭開発建設部が日高自動車道浜厚真地区に緊急避難場所を整備(22日)、厚真町和牛生産改良組合が40周年記念会(20日)
4月	第2回厚真町TPP協定対策連絡会議を開催(16日)豊沢工業団地内の太陽光発電所で安全祈願祭(18日)、厚真ライオンズクラブが上厚真に今年も100匹のこいのぼりを掲揚(27日～)
5月	町土地改良区による厚真ダム水神宮での取水式が行われる(9日)、桜丘・森田さんの水田で1年ぶりに御田植祭(27日)、厚真町子ども会育成連絡協議会が組織改編し新体制でスタート(31日)
6月	町観光協会主催「田んぼのオーナー」が田植え体験(1日)、厚真川河川改修促進期成会が富里・吉野の河川敷に桜を植樹(5日)平成25年第2回定例町議会が開会(10日)、第41回田舎まつり前夜祭・本祭が表町公園周辺で開催(15～16日)
7月	漫才師の宮川花子さんを招き健康づくり講演会を開催(9日)、厚真町出身のプロサッカー選手・工藤光輝さんが厚真FCキッカーズを表敬訪問(16日)、第30回あつま海浜まつりが浜厚真海岸で開催(28日)
8月	第13回集まりンピック(第48回町民体育祭)がスタードームで開催(18日)、教育評論家の尾木ママこと尾木直樹さんの講演会を開催(28日)、町戦没者追悼式がおごそかに総合福祉センターで举行(30日)
9月	第492回ほくでんファミリーコンサートがスポーツセンターで開催(4日)、平成25年第3回定例町議会が開会(11日)、町敬老会にシルバー253人が出席(14日)、町交通安全協会主催の交通安全パレードを開催(27日)
10月	J&Aとまこまい広域が学校給食に新米を提供(2日)、第14回健康ふれあいマラソン大会で164人が完走(14日)、町とコープさっぽろが高齢者見守り協定を締結(21日)
11月	町文化祭が総合福祉センター、厚南会館などを会場に行われる(3～4日)、北海道厚真町ソーラー発電所が完成・発電開始(7日)、おはなしのびっ子が優良読書グループ北海道表彰を受賞。兵頭教育長から表彰状が伝達(14日)
12月	恒例の歳末チャリティー即売会・演芸大会が総合福祉センターで開催(1日)、平成25年第4回定例町議会が開会(12日)、交通安全・防犯町民集会在総合福祉センターで行われる(17日)

宮川花子さんと尾木直樹さんの講演会に多数の来場者

健康づくり講演会(7月)と文化講演会(8月)が行われ、漫才師の宮川花子さんと、尾木ママこと教育評論家の尾木直樹さんが講演を行いました。両講演会とも、町内外から多数の来場者が訪れ、両講師のユーモアを交えた話に耳を傾けていました。



地域おこし協力隊・林業支援員として永山尚貴さんと川瀬直親さんを、特産品開発支援員として高田真衣さんと石田拓也さんを任命し、町長が委嘱状を交付しました。

【6月14日、7月9日・30日】

地域おこし協力隊として4名に委嘱状を交付



ほくでんファミリーコンサートを開催

町スポーツセンターで『第492回ほくでんファミリーコンサート』が開催されました。当日は開場前から長蛇の列ができ、町内外から約500人が来場。来場者は、尾高忠明さんの指揮による札幌交響楽団の美しい演奏に酔いしれていました。



上厚真小学校の6年生が議員になり、まちづくりに関する提案を行う『あつま子ども未来議会』が開催され、児童らは厚真のPRや住みやすい町にするための提案を発表。宮坂町長は一つひとつ丁寧に答弁を行っていました。

上厚真小6年生児童による子ども未来議会を開催



協働のまちづくりは、町民のみなさん一人ひとりが“主役”です。



12月のまちの話題

災害が起こったら、みんなはどうする？ 中央小学校・上厚真小学校で防災教室

町内の小学生を対象とした町主催の防災教室が12月18日、厚真中央小学校と上厚真小学校で行われ、児童たちが防災対策や災害時の対応について学びました。

北海道大学大学院理学研究院附属地震火山観測センターの定池祐季さんを講師に迎え、『災害からいのちを守るために』というテーマで授業。過去の災害の話やクロスロードというゲームを用いて、児童たちと一緒に災害時の行動や日頃の備えについて考えました。

定池さんは「防災で一番大切なことは、私たち一人ひとりのかけがえのない『いのち』を守ることに。命を守るために普段から災害に備えて考え・行動すること、また、あいさつや整理整頓、お手伝いなど、普段皆さんがしていることが防災につながることもあります。普段の生活を大切に、そして時々おうちの人も話をし、防災について考えてみてください」と話していました。



例題を使って児童に災害時の対応を説明する定池さん



メリークリスマス！ 厚真福祉会でクリスマス会

社会福祉法人北海道厚真福祉会（岩筋雅弘理事長）のリハビリセンターと豊厚園のクリスマス会が12月18・19日の両日、同施設で行われました。

18日に行われたリハビリセンターのクリスマス会では、ツリーや電飾が施された華やかな会場で、入居者の皆さんはテーブルいっぱいのごちそうを食べながら、ボランティアの方々による演芸やアトラクションを楽しんでいました。



本郷の「ともいきの里」で 毎年恒例のもちつき

本郷地区の高齢者支援ハウス「ともいき荘」、グループホーム「やわらぎ」、デイサービスセンター「ほんごう」で12月13日、毎年恒例の合同「もちつき」が行われ、入所者・通所者、家族や職員など約60人が参加しました。

入所者がもちをつき始めると、自然と「ヨイショ！ヨイショ！」と声が上がリ、賑やかな雰囲気で行われました。



大きな杵でもちをペッタン！もちつき会を開催

宮の森保育園（佐藤秋夫園長）で12月14日、もちつき会が行われ、園児と4～5歳児の保護者が参加し、冬の楽しいひとときを過ごしました。

今回は、2歳から5歳までの園児がもちつきを体験。園児たちは、交代で大きくて重い杵を持ち、お友だちや先生、保護者から応援を受けながら、もちをついていました。

もちがつき上がると、今度は一つひとつ手で小さく丸める作業を体験。園児たちは、先生やお母さんたちに手伝ってもらいながらも、もちを丸め、お雑煮を作ってもらっておいしく食べていました。



これからも農業と林業を続けたい

松平功さん（高丘）が森林づくりコンクールで優秀賞

平成25年度ほっかいどう地球温暖化防止貢献の森林づくりコンクール（カラマツ部門）で、松平功さん（高丘・72歳）が優秀賞を受賞し12月11日、胆振総合振興局の高石邦彦森林室長が役場を訪れ、松平さんに表彰状を伝達しました。

このコンクールは、森林の適切な管理、育成により地球温暖化防止対策に大きく貢献する森林づくりに取り組んでいる森林所有者やボランティア団体を表彰し、林業技術の向上や森林づくりに対する道民の意識高揚と参加促進を図ることを目的に開催。松平さんは農業の傍ら、カラマツ人工林の育成をはじめ、ミズナラ林の育成にも積極的に取り組んでいます。伝達後、宮坂町長が「森づくりは時間がかかるもの。松平さんにはこれからもリーダーシップを発揮していただきたい」と祝辞を述べると、松平さんは「今回の受賞は、町や関係機関のご指導のたまもの。農業と林業は天職だと思っていますので、これからも続けていきたい」と喜びと抱負を語っていました。



高石森林室長から表彰状を受ける松平さん（上）

物を大切に有効活用 「歳末チャリティー即売会」

町コミュニティ運動推進協議会の「歳末チャリティー即売会」が12月1日、総合福祉センターで行われました。会場には町民から寄付された衣類や食器、おもちゃなど約1,000点が並べられ、来場者は手に取りながら品定めをしていました。

同協議会の松井満男会長は「今年は出品が少なかったものの、たくさんの方に足を運んでいただき半年並みの収益を上げることができました。これを機に、物を大切に使用していただけたらうれしいです」と話していました。この日の売り上げ47,771円は、厚真町共同募金会に全額寄付されました。



品物を手に品定めする来場者



多種多様なステージに拍手 歳末チャリティー演芸大会

歳末恒例の町婦人団体協議会（藤本昭子会長）による「第37回歳末助け合いチャリティー演芸大会」が12月1日、総合福祉センターで行われました。

今年は、厚真町民吹奏楽団による「あまちゃん」のテーマ曲でスタートし、22の個人・団体が多種多様な演芸を披露しました。また、今年度新規採用となった役場新人職員3人も出演し、手品を披露。次々と繰り出されるマジックに、会場からは拍手が起こっていました。このイベントの益金は、厚真町共同募金会に寄付されました。

NHK全国放送



厚真中継

1月1日(水)

表町公園で開催!



12月13日付の全戸配布チラシでもお知らせしていますが、NHK元旦生放送番組「2014新春 100年前からおめでとう ニッポンめでたい記念日」(NHK総合・全国放送)で、厚真町の「あつま国際雪上3本引き大会」が、お正月からにぎやかなスポーツとして生中継で紹介されることになりました。

芸人リポーターとして、人気お笑いコンビ「TIM」が来町し、会場で雪上3本引きに挑戦します。

番組の放送時間は午前8時10分から11時54分までですが、厚真中継は10時30分ごろから10分程度入る予定となっています。

これに合わせて、表町公園では、午前10時から温かい食べ物(豚汁、甘酒)やジンギスカンの無料提供を行うほか、元日が町公式キャラクター“あつまくん”の誕生日であることから、あつまくんおみくじ(当たり付き)、あつまくん卓上カレンダーをプレゼントします。(配布は午前10時からとなります)

また、番組終了後のお昼12時からは、福袋が当たる“もちまき”も行いますので、ぜひ、ご来場ください。



【来場特典】

- ①あつま汁(豚汁)を無料提供(200食)／午前10時から
- ②ジンギスカンの無料提供(200食)／午前10時から(整理券配布)
- ③甘酒の無料提供
- ④あつまくんおみくじ(1人1回)
- ⑤あつまくん卓上カレンダーの無料配布(限定300個)
- ⑥当日、あつまくんに「誕生日おめでとう」と言うと、限定缶バッジをプレゼント
- ⑦福袋が当たる「もちまき」／12時(正午)から

※表町公園周辺は路上駐車できませんので、役場周辺、総合福祉センター前駐車場をご利用ください。

※当日は暖かい服装でお越しください。

◆問い合わせ先◆ 役場まちづくり推進課 (☎27-3179)

まちの話題 plus

大事に育てたお米でおにぎり作り つみき園児が収穫祭・しめ縄作り体験



緊張した表情でお米をとぐ園児

12月7日、総合ケアセンターゆくり調理実習室で、こども園つみき(宇佐美修一園長)のきりん組園児が「収穫祭」を行い、おにぎりと、厚真の食材のみを使った「あつま汁(豚汁)」を先生や父母と一緒に作りました。園児たちは、食育の一環として5月の田植えから9月の稲刈りまでを体験し、大事に育てたお米でおにぎり作りに挑戦。少し緊張した表情で、米とぎや野菜を切る作業に取り組んでいました。

また、調理後には、刈り取った稲わらを使ってお正月用のしめ飾り作りが行われました。園児たちは講師の説明を受け、木づちでの“わら打ち”を体験。その後、父母と一緒にわらをねじりながら編み、稲穂や手書きのメッセージカードを飾りつけて完成させていました。

事故や犯罪に注意して良い年末年始を

町と町交通安全推進委員会、町交通安全協会、町防犯協会による平成25年度交通安全・防犯町民集会在12月17日、総合福祉センターで行われ、自治会や事業所、関係団体などから約50人が参加しました。

集会では、『命を落とすな』と題して、苫小牧警察署富谷交通課長が苫小牧署管内の交通事故の事例や交通事故防止について、また、『年末に向けての防犯』と題して、同署千葉生活安全課長が最近の犯罪の手口や防犯対策について講演し、歳末に向けての交通事故防止や犯罪防止を訴えていました。



「命を落とすな」は、私の願い」と富谷交通課長

厚真で人の輪・助け合いの輪を広げて

ストレスやそのケア方法などを学ぶ町主催の「やさしい精神保健講座」が12月6、13日の両日、総合ケアセンターゆくりで行われ、のべ120人が受講しました。両日とも、北海道医療大学心理科学部教授で臨床心理士の富家直明さんが「自分自身でできるストレスケアを学ぶ」と題して講演。富家さんは「人間の悩みは、落ち込み・不安・怒りのどれが多いです。身近に悩んでいる人がいたら、その悩みの元を見つけて、ぜひアドバイスしてあげて。ぜひ厚真で、人の輪・助け合いの輪を広げていてください」と呼びかけていました。



優しい語り口調で講演する富家教授

名演技に拍手! さくら保育園お遊戯会

12月7日、さくら保育園(金光朋充園長)の「お遊戯会」が正楽寺境内で行われ、父母をはじめ、地域住民ら約50人が、この日のために練習してきた園児たちの演技を観覧しました。

最初は、2・3・4歳児の遊戯でスタート。園児たちは少し緊張した面持ちでサンタクロース姿のお揃いの衣裳で登場し、音楽に合わせて踊るなど元気いっぱいの表情を見せていました。また、園児全員が出演する舞踊劇「女・孫悟空」では、子どもたちが表情豊かに音楽やセリフに合わせて演じる姿に、会場からは大きな拍手が起こっていました。



全園児による舞踊劇「女・孫悟空」の一幕

気象台からの防災メモ

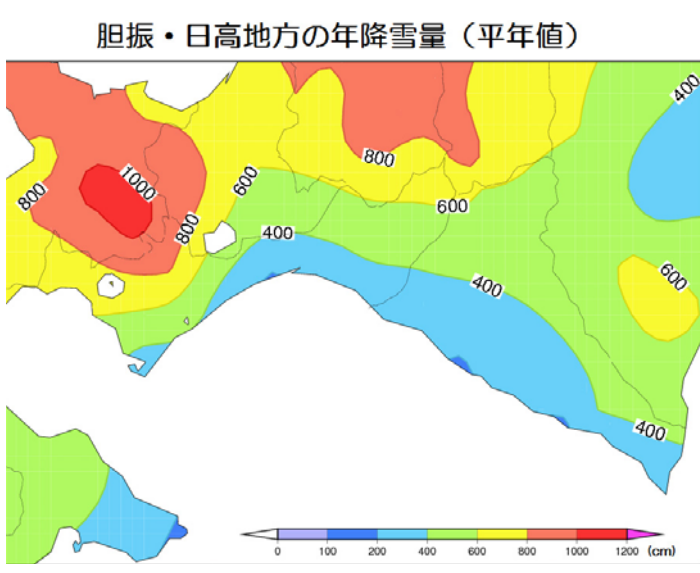
大雪について

胆振・日高地方の大雪となるのは、発達した低気圧が南の海上を通過する場合に、広い範囲で雪が降る場合があります。また、「西高東低」の冬型の気圧配置でも、風向によっては、一時的に強い雪が降る場合があります。

大雪による災害は、雪がタイヤの半分以上降り積もると車は走ることができなくなったりすることや、風が強いとふぶきで見通しが悪く、停車するとふきだまりができて動けなくなることもあります。また、道路の通行止めや公共交通機関の運休など交通障害が発生して市民生活に重大な影響を及ぼすこともあります。

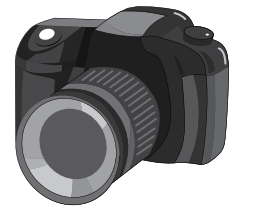
雪の積もり方には地域差があり、風向によっては大きく変化するため、細かな予想ができません。

大雪や暴風雪が予想される場合は、なるべく外出を控えるとともに、災害に備える準備をしておきましょう。もし外出をするときは、なるべく広く交通量の多い道路を選んで通ることが必要です。また、大雪の後には屋根に積もった雪下ろし作業による転落や屋根からの落雪にも注意してください。



【問い合わせ】室蘭地方気象台（☎0143-22-4249）

魅力発見！厚真の四季 写真コンテスト



※切間近！

厚真町の四季折々に変化する風景写真やそこで営む人々、季節のお祭りなど、厚真町の魅力の詰まった写真を募集しています。応募された作品は、厚真町の観光ポスターやホームページ、SNS（ブログやフェイスブック等）などの広報媒体に使用されることになります。
いよいよ切間近！たくさんのご応募をお待ちしています！！

自由形式部門

- 題材 厚真町内で撮影した写真で、厚真町の魅力が表現されている写真。
- 応募作品 スマートフォンや携帯、タブレット端末等で撮影した写真限定。データサイズは、J P E G形式で2 M B以内。
- 応募点数 1人何点でも可
- 応募期間 平成26年2月10日（月）
- 応募資格 プロ・アマ・性別・国籍・年齢を問いません
- 応募方法 電子メールでの受付のみ。メールに氏名・住所・電話番号・撮影場所を記載し、写真1枚を添付。
- 賞品
 - 最優秀賞 1点（厚真町特産品10,000円相当）
 - 優秀賞 4点（厚真町特産品5,000円相当）
 - 入 選 数点（特産品）

観光ポスター部門

- 題材 厚真町内で撮影した写真で、厚真町の魅力が表現されている写真。
- 応募作品
- 郵送の場合 4つ切りサイズ（ワイド可）、またはA4サイズ。単写真のみ。合成写真およびインクジェットプリンターで印刷したものは不可。
- デジタルデータの場合 J P E G形式で2 M B以内のもの。
- 応募点数 1人何点でも可
- 応募期間 平成26年2月10日（月）
- 応募資格 プロ・アマ・性別・国籍・年齢を問いません。
- 応募方法 応募用紙に必要事項を明記した応募表を、作品1点につき1枚を写真裏側に貼付のうえ、応募先に送付（メール可）または持参してください。
- 賞品
 - 最優秀賞 1点（厚真産米60kgと特産品）
 - 優秀賞 4点（厚真産米30kgと特産品）
 - 入 選 数点（特産品）

【応募上の注意(両部門共通)】

- 応募作品は応募者本人が撮影したもので、他のコンテストに未発表のものとしします。
- 肖像権や著作権については、応募者の責任において了解が得られたものとし、肖像権の侵害などの責任は負いません。
- 応募作品の著作権は町に帰属し、各種P R媒体に使用されます。
- 応募者氏名については公表されますので、あらかじめご了承ください。
- 全応募作品は、ホームページやフェイスブックで随時紹介させていただく予定です。
- 応募作品の返却は行いません。
- 平成25年1月1日以降に撮影した作品に限ります。

【応募先・問い合わせ先】

〒059-1692 勇払郡厚真町京町120番地
厚真町役場まちづくり推進課企画調整グループ フォトコンテスト担当（☎0145-27-3179（直通））
メール：boshu@town.atsuma.lg.jp（応募先メールアドレス）

まちかど歳時記



しめ飾り作り
(撮影場所：上厚真小学校
放課後子ども教室)

12月18日、上厚真小学校で行われた放課後子ども教室で「しめ飾り作り」が行われました。子どもたちは、自分たちで育てた稲わらを使い、苦戦しながらも一生懸命しめ飾りを作っていました。

しめ飾りは、お正月に年神様（正月の神様）を迎える準備として飾るもので、元々は、自分の家が年神様を迎えるのにふさわしい神聖な場所であることを示すために、家の中にしめ縄を張ったのが始まりとのこと。

『まちかど歳時記』では、地域の行事の情報や風景等の写真を募集しています。ぜひ、お住まいの地域の行事情報や風景等の写真をお寄せください。お気軽に、まちづくり推進課企画調整グループまで。(☎27-3179)



Kid's Room

みんなでつくる
ごきげんなコーナー
キッズ・ルーム

HAPPY
BIRTHDAY

1

月生まれ

ママも、子どもも
大満足！
『笑顔』大歓迎の空間へ集合！
ママ友同士で気軽に
応募してください！

笑顔募集中！

誕生日の記念に、お子さんのステキな笑顔で紙面を飾ってみませんか。

締め切りはお誕生月の前月20日ごろ。満4歳から満6歳までのお子さんの写真を募集します。どうぞ気軽にお電話ください。（締切厳守）

▶まちづくり推進課
（広報担当）

☎27-3179



大越 ころちゃん⑤
H20.1.5（新町）



澤田 花凛ちゃん④
H21.1.26（上厚真）



高橋 凛久くん④
H21.1.30（表町）

放課後子ども教室の専任スタッフとして活動中の上道さん。出身は浜頓別町。町教育委員会から事業委託を受けている、NPO法人ねおす・いぶり自然学校のスタッフです。

上道さんとねおすの出会いが、大学2年生の時。大学で子どもたちの体験活動や学校外での体験活動などを学んでいて、実習でねおすへ行ったんです。その時のプログラムの進め方が、今まで自分が知っていたものとは全く違って、衝撃を受けました。子どもたちは楽しそう。それが面白いなと思ったという。

その後も、ボランティアとしてねおすの活動に関わっていたが、大学卒業後は大手生命保険会社に営業職として就職。「ねおすからの求人もありましたが、外の世界や社会を見てからでも遅くはないかなと思って。3年間でしたが、いい方たちに出会え、人との関係の作り方やセールのノウハウなどを教えていただきました」と話す。

一昨年、転機が訪れ、ねおすに転職。札幌のスタッフとして、子ども対象の自然体験活動や被災地支援で岩手県釜石市へ赴き、活動を行っていたそう。

昨年4月、「子どもの社会教育を通してまちづくりに関わる仕事が見たい」という長年の夢の第一歩として、専任スタッフとして厚真町へ。赴任してすぐ「単に教室をやって子どもと関わっていても、保護者や町の人には知らない。そこをどう解消して、地域や町の人たちと関われるかを考えた」そう。そして、過去に学んだ「待つてちやいけな」という教えを生かし、町のイベントや事業に積極的に顔を出した。

中でも、町教委事業の担い手養成塾で、熱意ある20〜30代の人たちと出会えたことは大きいという。「熱意のある人たちが興味を持って協力してくれたことで、今年は田植えなどを通じた食育の体験活動ができ、活動の幅が広がったことは大きな成果です」と話す。

間もなく厚真町民となる上道さん。「放課後教室は子どもたちの「居場所」。「厚真に育つ」をテーマに、これからもたくさんの「面白いね」を見つけて、子どもたちのホームグラウンドを作っていきたいと思っています。」

人

放課後子ども教室
専任スタッフ

上道 うえみち

和恵さん（28歳）
かずえ

たくさんの「面白いね」を見つけない

人のうごき

12月 1 日～12月15日届出分

(おこわり)
上記は、窓口などで、広報紙への掲載につ
いての確認ができた方を掲載しています。

おわびと訂正

広報12月号中に誤りがありまし
たので、おわびして訂正いたし
ます。
◆裏表紙「今月の内容」
誤 あつま未来箱状況報告
正 (記事なし)

キッズ2月の予定

子育て支援センター「ゆうゆう島」情報

月	火	水	木	金
3 節分「豆まき」 ※予約必要	4 開放日	5 びよびよ広場	6 開放日	7 開放日
10 開放日	11 休館日	12 あそびの広場 『紙コップの壁掛 けびな』 ※前日までに予約してね!	13 子育て講座 『バレンタイン のお菓子作り』 ※予約必要	14 開放日
17 『Helloえいご』 開放日	18 開放日	19 びよびよ広場	20 おはなしのび っこ	21 開放日 園ホール開放日
24 開放日	25 開放日	26 あそびの広場 『紙コップロケッ ト』 ※前日までに予約してね!	27 開放日	28 開放日 ※午後「玩具洗い」の ため休館

※水曜日の午後はサークル活動日です。お母さん達の集まりの場にご利用ください。(要予約)

※利用時間 午前10:00～11:30 午後 1:00～4:00
※『あそびの広場』 10:00～11:30
1歳～就学前までのお子さんご家族が対象です。手遊び・ゲーム・
製作など、季節の遊びも取り入れ、親子で楽しみましょう。
※『Hello えいご!』 開催日の午前中
ALTのアリ先生が来てくれます。遊びながら楽しく英語に触れること
ができます。年齢に関係なくお越しください!
※『びよびよ広場』 10:00～11:30
0～1歳までのお子さんご家族が対象です。お子さんを自由に遊ば
せながら、親同士の情報交換の場としてご利用ください。
※開放日には、お気軽に遊びに来てください。
※電話相談(9:30～17:00)・来所相談(10:00～16:00)・予約、そのほ
かお問い合わせは☎27-2438(直通) 子育て支援センターへ!!

ホツとひといき

新年を迎えるにあたり何
を願う。小さい頃の新年の
願いは「お年玉を山ほども
らいたい」とか「冬休みの
宿題が無くなればいいの
に!」とか無謀なものがい
くつもあった。

少し成長した10代の頃は
といえば「坂の上からみか
んが転がつてきて、それを
拾うと運命的な出会いが」
なんていう思春期らしい願
望もあつたぐらい。

しかし、年齢を重ねると、
宿題が無くなることや、お
年玉が山ほどもらえること
も無いことに気づく。まし
てや坂の上からみかんが転
う。

結婚もできた。
たぶん、平穏な毎日の中
にこそ、幸せがあるのだろ
う。

「広報あつま」を読んでクイズに応募すると、正
解者の中から抽選で5人に『図書カード』と『あ
つまくんグッズ』をプレゼントします。

問 題
2014年(平成26年)の
干支は何でしょう?

▶応募方法 ハガキかFAXで、クイズの答え・
住所・氏名・年齢・電話番号と、広報や町のこと
についての意見・感想等を書いてください。
▶しめ切り(当日消印有効) 12月30日(月)
▶あて先 〒059-1692 厚真町京町120
厚真町役場 広報クイズ係 (FAX 27-2328)
【12月号の答え・正解者】 12月号の答えと正解者
は2月号で発表します。お楽しみに!

クイズ・これなに?

みんなの

声

みなさんの声をお寄せください

- ・こんな記事を読んでこう思った。
- ・こんな疑問を持っている。役場のみなさん
教えてなどどんなことでも結構です。

紙面は無記名ですが、住所や氏名、性別、年齢は伺います。

●まちづくり推進課 電話 27-3179 FAX 27-2328

子育て支援センターからのお知らせ

子育て講座『バレンタインのお菓子作り』

◆日 時 2月13日(火) 10:00～12:00
◆場 所 総合ケアセンターゆくり 2階 調理室
◆対象者 1歳6カ月～就学前までの子どもと親
◆持ち物 エプロン、三角巾またはバンダナ、お
手拭き
◆人 数 10組まで(要予約)
※定員になり次第、締め切らせていただきます。
◆締 切 2月6日(日)

節分の『豆まき』をします!

今年も“いきいきサポート”のおじいちゃん・
おばあちゃんが「ゆうゆう島」の豆まきに来てく
れます。お年寄りとのふれあいを楽しみながら、
豆拾いに参加してみませんか?
◆日 時 2月3日(月) 10:30～11:30
◆対 象 子育て支援センター利用者
◆人 数 15組まで
※定員になり次第、締め切らせていただきます。
◆締 切 1月27日(日)

【お問い合わせ・申し込み先】
子育て支援センター (☎27-2438)

家族で楽しもう!
お父さん参加の『あそびの広場』

◆日 時 2月23日(土) 10:00～14:00
◆場 所 子育て支援センター「ゆうゆ
う島」と、こども園ホール
◆対 象 町内在住の方ならどなたでも
◆内 容 お父さんと一緒に体を使って
楽しむ遊びや、家族で遊べる
ゲームをします。
午後からは、お父さんは木を
使って何かを作る、お母さん
は親子でおやつを作ります。
◆持ち物 汗拭きタオル、水またはお茶、
着替え(汗をかいた時用)、お
にぎり、おしぼり、エプロン、
三角巾
◆締 切 2月14日(金) (要予約)

【お知らせ】
2月のおはなしのびっこは、こども園
のホールで行います。こども園のお友だ
ちも一緒に観覧しますので、たくさん
の方が来てくれるのを待っています!

北方領土はわが国固有の領土です

北方四島は、我が国民が父祖伝来の地として受け継いできた土地

えとろふとう くなしりとう しこたんとう はばまいぐんと

択捉島、国後島、色丹島、歯舞群島の北方領土は、我が国父祖伝来の地として受け継いで
きた土地です。

これまでに、一度も外国の領土になったことがなく、国
際的な取り決めから見ても、日本に帰属すべき領土です。
しかし、現在、ロシアに不法に占拠されていることから、
我が国は外交交渉を通じてこの問題を解決し、日露平和条
約を締結して両国間に真の相互理解に基づく安定的な関係
を確立することを基本方針としています。

北 海 道



厚高インフォメーション



175



地域との関わりの中で ～ESS部とボランティア部～

厚真高校には、運動系の部が3つ、文化系の部が5つあります。今年度は野球部が春夏ともに初戦をコールド勝ちで勝ち進んだり、テニス部が高体連全道大会で女子シングルスベスト16に入ったりと、運動系の部活動の活躍が目立ちました。しかし、最近では文化系クラブが地域との関わりの中でその活動に輝きを増しています。

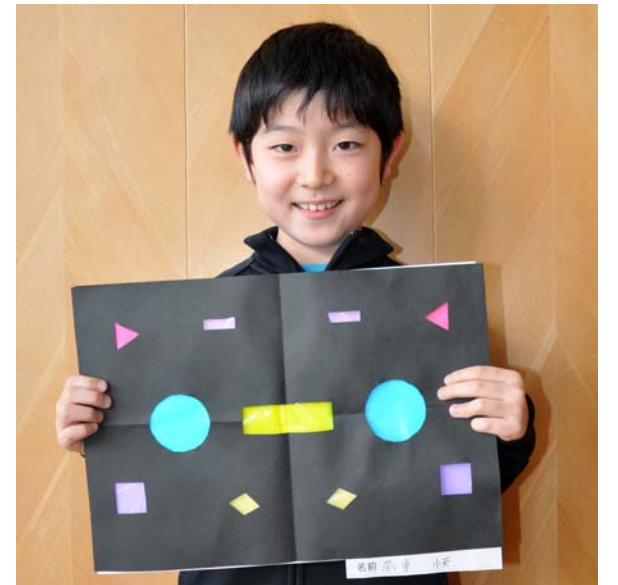
まずはESS部。英会話クラブのことなのですが、10月から毎月一度、町の「放課後英語教室」にアシスタントとして参加しています。学童保育の小学生たちと英語を通じて交流を図る部員たちの姿は、実にいきいきとしています。

3年生で唯一参加している荒城貴裕くんは、「毎回来しく参加しています。子どもたちとの関わりから教えられることも多いです。」と語ります。

地域との関わりを最も多く担っているのがボランティア部です。普段は周辺のゴミ拾いや町の各種イベントのお手伝いなどを地道にやっています。そんな部員たちは、12月、厚真リハビリセンターのクリスマス会に手作りの壁飾りを贈りました。部員たちが作製した壁飾りには、かわいい飾りつけとともに元気を与える思い思いのメッセージが添えられていました。



厚真中央小 3年
吉岡 美海ちゃん（8）
「犬と四つ葉模様のステンドグラスを作りました。犬の形をカッターで切るのがうまくできました。」



厚真中央小 3年
藏重 快くん（9）
「丸と三角と四角の模様のステンドグラスです。コンパスで丸を書いて切るのがうまくできました。」

わたしたちの作品

ぼくの・わたしの クラスじまん

ともだちっていいな



紹介してくれたのは…

宮の森保育園
ぶどうぐみのみなさん
（書いてくれたのは） 担任の 小野 かずみ 一美 先生

その144 宮の森保育園



ちよつぱり甘いん坊な男の子4人と、個性がさまざまな女の子8人、合計12人の、ぶどうぐみ4歳児のクラスです。

お部屋で大好きな遊びは、ラQが一番人気で、手先が器用な子どもたちで4月当初は平面のものを多く作っていました。今では立体のものを上手に作れるようになりました。

最近では、ヘリコプターやトリを作っていましたよ。

少し難しいものを作る時も、先生の手はほとんど借りずに、本を見ながら、お友だち同士で頭を悩ませ「こうかな?」「こうじゃない?」と、力を合わせて完成させています。完成した時は、とびっきりの笑顔で「できた!!みてー!」と、教えてくれます。

その他に、男の子の間ではキョウリウジャーごっこや仮面ライダー鎧武ごっこが、女の子の間では、アイカツごっこやプリキュアごっこをしていますよ。

ですが、雪の降るこの季節は、何といっても外での雪遊びが一番!!先日、雪がたくさん降っていた時も、「外行こうー!!」と、外で遊ぶ気満々でした（笑）みんな、雪が大好きなんです♪これから雪もたくさん降って冬本番なので、きつと毎日のように外遊びを楽しんでいると思います。

子どもたちの元気な声と、キラキラ輝く笑顔が、毎日楽しみです。

回答

- ① 札幌市・B型・魚座
- ② 「叫べ! 明るく元気に!」
- ③ エンジニア
- ④ 【得意】英語、技術 【苦手】体育
- ⑤ 1年目
- ⑥ 懐の深さ、クワガタがたくさん飛来するところ
- ⑦ 【趣味】音楽
【特技】大きな声で歌を歌うこと
- ⑧ 胆東米（たんとうまい）
- ⑨ 星の王子さま
- ⑩ 明るく、楽しく、自分らしく

直撃インタビュー
Vol. ⑫
〇〇先生を紹介します!

厚南 中学校



ね ぎし きよと
根岸 清人 先生

質問

- ① 出身・血液型・星座
- ② 座右の銘
- ③ 小さい頃の夢
- ④ 得意・苦手だった教科
- ⑤ 厚真に来て何年目
- ⑥ 厚真の良いところ
- ⑦ 趣味・特技
- ⑧ 好きな食べ物
- ⑨ 好きな本または映画
- ⑩ 子どもたちにひと言

文芸あつま ◆短歌◆

重たげなツツジの雪を除けやる身震ひすること枝反りかえす
（新町 金本 年子）

義姉見舞ふとじたる眼夫に似るやはり姉弟血はあらそへず
（上野 宮崎 静恵）

恙無く今日のひと日を感謝して明日を生きよう乳牛と共に
（浜厚真 山田 志津）

（あつま文芸友の会発行『文芸あつま 第十八号』から抜粋）

★町民福祉課は総合ケアセンター『ゆくり』内(〒26-7871)に、子育て支援センター「ゆうゆう島」はこども園つみに併設されています(〒27-2438)。

今月の担当
保健師
宮本 幸世

年末年始などの ごちそうの後は…

クリスマス、お正月、節分、雛祭り…。年末年始から春先まで「お

もてなし」を受ける機会も多く、自分が受けたおもてなしに対して、「倍返し」でおもてなし…そんなことを繰り返し、ちよっと体が重いなくと体重計に乗ってみたら「じえいじえい!!」。

1年の計は元旦にあり。6月の住民健診に向けて、いつから減量に取り組むの? 「今でしょ!」というこ

で、今月は、体重を増やさないコツについてご紹介しま

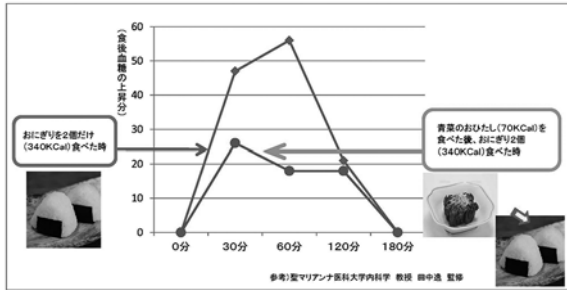
その1

食事の一口目は野菜から

食べ物をお口にする、食道を通り胃に運ばれ、胃の中でこなされ順に十二指腸に運ばれます。

食べ物の栄養素(糖やたんぱく質、ミネラルなど)は、胃で吸収されるのではなく、口にしたものから順に十二指腸で吸収されるのです。食事のひと口目を野菜にすると、食物繊維が先に血液の中に取り込まれるので、余分な糖分や脂肪の吸収を抑え、内臓脂肪への

【図1】野菜の効果で食後の血糖コントロール



バランスよく、1日350gとりましょう!」と言っている顔が浮かぶ方も多いと思いますが、野菜が高騰する冬期間、人参・大根・もやし・たまねぎ・きのこ類など通年で価格が安定している野菜で1日350gを目指してもOKです。特に人参を1日70g程度とすることで、細胞をいきいきと保つことができます。

その3

寝る前は食べない だらだら食べない

消化吸収を行う胃腸を休ませるために、寝る前は食べないようにします。また、十分な睡眠をとることは、食欲を抑制するホルモンの分泌が増え、逆に促進するホルモンの分泌は減ります。睡眠不足はこれらのバランスが乱れ、「食べたい」という衝動が強まるといわれています。

夜勤などで食生活が不規則になりがちな場合は、消化の良いものを腹八分目にしましょう。

その4

食べたら動く

北海道の冬は寒さも厳しく、ウォーキングなど外での運動は敬遠しがち。食後30分たったら、20分以上うっすらと汗をかく程度の運

動を行う事で、内臓脂肪などに蓄えられた脂肪が燃焼され始めます(20分以上がポイント)。

自宅での階段昇降、朝の連ドラを見ながらの足踏み体操、ロングプレス、ヨガなどの運動のほか、窓ふきや掃除機かけなどでもいいですね。自分にあった運動方法を見つけましょう。

その5

保健師・栄養士・健康運動指導士と仲良くなる

皆さんの健康づくりに役立つ(お役に立ちたいと思っています)スタッフが「ゆくり」にいます。バランスの良い食事、腹八分目、適度な運動:基本は同じでも、一人ひとりの体や生活に合った健康づくりの方法があります。

ぜひ、「ゆくり」のスタッフ(保健師/宮本・笹森・高畠・阿部、栄養士/佐藤、健康運動指導士(円山クリニック)/齋藤)を活用してください。お待ちしております。

今月のつがやき

新年明けましておめでとうございます。今年はどんな1年になるでしょうか? 「笑う門には福来る…」アラフォーになりシワが気になるお年頃。いろいろな制度改正で脳みそフル回転の中、眉間のしわではなく、笑いシワが増えるように心がけます。

2月の日曜・祝日当番医

日程	区分	病 院 名	住 所(苫小牧市)	電話番号(0144)	(診察時間) 9:00~17:00 当番医は変更になることがあります。 新聞等で確認するか、当日病院へお問い合わせください。 (お知らせ) 『北海道救急医療・広域災害情報システム』を利用して近くの医療機関などが検索できます。 ホームページアドレス http://www.qppref.hokkaido.jp 電話 フリーダイヤル 0120-20-8699 011-221-8699
2日(日)	内科系 外科系	すえくに医院 三上外科整形外科	川治町6-20-13 元中野町3-8-14	72-8385 33-7815	
9日(日)	内科系 外科系	吉田内科医院 同樹会苫小牧病院	川治町4-8-25 新中野町3-9-10	73-6233 36-1221	
11日(火・祝)	内科系 外科系	桜木ファミリークリニック 苫小牧泌尿器科・循環器内科	桜木町2-25-1 明野新町2-1-12	71-2351 57-0455	
16日(日)	内科系 外科系	方安庵青雲町クリニック 苫小牧日翔病院	青雲町2-12-16 矢代町2-9-13	61-5555 72-7000	
23日(日)	内科系 外科系	合田内科小児科医院 メモリアル整形外科	音羽町2-17-3 花園町4-2-5	33-9208 74-2111	

ほけんの掲示板 2月

二種混合予防接種

とき・ところ

3日(月)、4日(火) あつまクリニック

対象者

小学6年生
(二種とは、ジフテリアと破傷風のワクチンを混合したものです。)

受付

接種希望当日に、必ず町民福祉課で受付を行ってください。(受付時間 9:00~11:30、14:00~16:30)

持ち物

母子健康手帳、印鑑

乳児健診

とき・ところ

5日(水) 総合ケアセンターゆくり

対象

H25.8.14~H25.11.5生まれ(3~6カ月)またはH25.2.14~H25.5.5生まれ(9~12カ月)のお子さん

受付

個別にご案内します

持ち物

母子健康手帳、バスタオル

その他

9~12カ月のおさんは、歯科相談も行いますので、歯ブラシをお持ちください。

小児マヒ(ポリオ)予防
不活化ワクチン接種

とき

10日(月)、12(水)~14日(金) ※13日(水)午後は休診です

ところ

あつまクリニック

受付

接種希望当日に、必ず町民福祉課で受付を行ってください。(受付時間 9:00~11:30、14:00~16:30)

対象児

生後3カ月~90カ月までで、1期初回および追加に該当するお子さん
※生ポリオワクチンをすでに2回受けている方は、接種の必要はありません。
※できるだけ標準的な接種年齢の間に接種を受けてください。
【標準的な接種年齢】生後3カ月~12カ月
※不明な点は、町保健師にご相談ください。

持ち物

母子健康手帳、印鑑

四種混合予防接種
(ジフテリア・破傷風・百日咳・ポリオ)

とき

10日(月)、12(水)~14日(金) ※13日(水)午後は休診です

ところ

あつまクリニック

受付

接種希望当日に、必ず町民福祉課で受付を行ってください。(受付時間 9:00~11:30、14:00~16:30)

対象児

1期初回:初めて予防接種を受ける場合は、生後3カ月~12カ月が標準的な接種年齢となります。
※ポリオ予防不活化ワクチンおよび三種混合予防ワクチンを1回でも接種している場合は、原則対象外です。
※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。

持ち物

母子健康手帳、印鑑

離乳食講習会

とき

21日(金) 10:00~12:00

ところ

総合ケアセンターゆくり

対象者

H25.8.14~H25.11.5生まれ(3~6カ月児)の乳児健診受診後のお子さん

持ち物

母子健康手帳、筆記用具、エプロン、手拭きタオル、赤ちゃん用スプーン

申し込み

2月14日(金)までに、町民福祉課健康推進グループへご連絡ください。

児童相談所巡回相談

とき・ところ

13日(木) 総合ケアセンターゆくり

時間

時間は人数が確定次第決定します。

対象

お子さんの発達や子育てについて、お悩みや相談のある方ならどなたでも相談できます。

時間

個別にご案内します

申し込み

1月23日(木)までに、町民福祉課福祉グループまでご連絡ください。

担当スタッフ

室蘭児童相談所 児童福祉司ほか

その他

個人情報・秘密は厳守いたします。

三種混合予防接種

とき

17日(月)~21日(金) ※20日(水)午後は休診です

ところ

あつまクリニック

受付

接種希望当日に、町民福祉課で受付を行ってください。(受付時間 9:00~11:30、14:00~16:30)

対象児

①1期初回:初めて予防接種を受ける場合は、生後3カ月~12カ月が標準的な接種年齢となります。今までに1期初回を1回以上接種していて、生後12月を越えている場合は、48カ月までにできるだけ終了してください。
②1期追加:1期初回接種(3回)終了後、12カ月~18カ月までにできるだけ終了してください。
※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。

持ち物

母子健康手帳、印鑑

MR混合(麻しん・風しん)予防接種

とき

24日(月)~28日(金) ※27日(水)午後は休診です

ところ

あつまクリニック

受付

接種希望当日に、町民福祉課で受付を行ってください。(受付時間 9:00~11:30、14:00~16:30)

対象児

①生後12カ月~24カ月までのお子さん
②H19.4.2~H20.4.1生まれのお子さん(来年度就学予定のお子さん)
※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。

持ち物

母子健康手帳、印鑑

ヒブ感染症※1・小児肺炎球菌
感染症※2 予防接種

とき

毎週 月曜日~金曜日
※木曜日の午後および祝日は休診です

ところ

あつまクリニック

受付

接種希望当日に、町民福祉課で受付を行ってください。(受付時間 9:00~11:30、14:00~16:30)

対象児

生後2カ月~60カ月に至るまで標準的な接種年齢
〔※1・2共通〕初回接種開始:生後2カ月~7カ月
〔※1の方〕追加接種 初回終了後、7~13カ月
〔※2の方〕追加接種 生後12カ月~15カ月
※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。

持ち物

母子健康手帳、印鑑

★「苫小牧市医師会ホームページ」にも休日当番医表を掲載しています。(http://www.toma-med.or.jp/) また、携帯電話でも休日当番医のWebサイトにアクセスできます。
携帯電話用URL http://www.toma-med.or.jp/phone/ ※ご利用の携帯電話の種類によっては、うまく表示できない場合がありますのでご了承願います。

苫小牧市夜間・休日急病センター(内科・小児科のみ)

曜 日	受 付 時 間	(住所) 苫小牧市旭町2-9-2 (☎ 0144-35-0001) (☎ 0144-35-9099)
月曜日~金曜日	19:00~翌朝 7:00	
土曜日	14:00~翌朝 7:00	
日曜日・祝日	9:00~翌朝 7:00	※休日は当番医のほかに、急病センターも診察を受け付けています。

お知らせ
平成26年度「あつま新年交礼会」を行います

厚真町内の6団体が共催する、平成26年「あつま新年交礼会」を開催します。

日時

平成26年1月7日(火)

午後5時30分から

場所

総合福祉センター大集会室

会費

3,000円(当日会場受付にてお支払いください)

申し込み

出席される方は、当日直接会場にお越しいただくか、事前に商工会までご連絡ください。

申し込み・問い合わせ先

厚真町商工会(☎27-2456)

申請
入札参加資格審査申請書の受付をします

平成26年度に町が発注する建設工事等の入札に参加される方は、次により入札参加資格審査申請書を提出してください。(平成25年度未申請者のみ)

また、建設業以外の物品等販売指名を希望する町内業者の方は、入札参加資格審査申請書の提出を特に必要としません。

提出書類

入札参加資格審査申請書および工事または物件の販売等の実績や誓約書など、指定の添付書類。

有効期限

平成26年度の1年間

受付期間

2月1日(土)～2月28日(金)

(土、日曜日、祝日を除きます)

受付窓口・問い合わせ先

役場総務課財政グループ(☎27-2481)

確定申告

確定申告の受付が始まります

平成25年分の所得税および復興特別所得税の確定申告の受付が、2月17日(月)から始まります。(還付申告は1月から受け付けています。)

作成した確定申告書は、郵送等により提出できます。

なお、確定申告書は、国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)の「確定申告書等作成コーナー」で簡単に作成することができま

す。作成した確定申告書は、e-Taxで送信することができます。ほか、印刷して郵送等により提出することもできます。

苦小牧駅前プラザ「e-gao」7階などの申告会場にお越しの

際は、「前年の申告書控え」、「確定申告に必要な書類」および「印鑑」をご持参ください。「確定申告のお知らせ」が届いている方はそのお知らせも持参してください。

なお、駐車場が大変混雑しますので、公共交通機関をご利用ください。

申告会場

苦小牧駅前プラザ「e-gao」7階

期間

2月3日(月)～3月17日(金)

(期間中の土・日曜日、祝日を除く。)

受付時間

午前9時～午後4時

お知らせ

記帳・帳簿書類の保存制度の対象者が拡大されます

平成26年1月から、個人で事業や不動産貸付等を行うすべての方について、記帳と帳簿書類の保存が必要となります。

なお、この記帳・帳簿書類の保存制度については、所得税の申告の必要がない方も対象となります。

詳しくは、国税庁のホームページ(<http://www.nta.go.jp>)をご覧ください。苦小牧税務署(☎0144-32-3165)までお問い合わせください。

情報

パソコン講習を行っています

苦小牧地域職業訓練センターでは、毎月パソコン講習を企画しています。

2月は初級者向け1コース(ワードで作る文書「初級」)、中級者向け2コース(エクセルで作る集計表「初級」、ワードで作る文書「中級」)、上級者向け2コース(エクセルで作る集計表「中級」、パワーポイントで発表資料作成)の計5コースを実施予定です。

講習日程・受講料など

詳しくは、苦小牧地域職業訓練センターまでお問い合わせください。

問い合わせ先

苦小牧地域職業訓練センター(ホームページ)

<http://www.tonakonaiac.jp/>(☎0144-55-6622)



募集

平成26年度入校生の追加募集を行います

国立北海道障害者職業能力開

2月の運転免許証更新時講習の日程

苦小牧市交通安全センターで行っている運転免許証更新時講習(優良)の日程をお知らせします。
◆午前10時30分：3日(月)、5日(水)、6日(木)、10日(月)、開講 12日(水)、14日(金)、19日(水)、20日(木)、21日(金)、24日(月)、26日(水)、28日(金)
◆午後1時30分開講：17日(月)、25日(火)
◆午後3時30分開講：18日(火)、27日(木)
※このほかの講習日程(一般、違反、初回)については、下記までお問い合わせください。
※優良は5年以上継続して免許のある方で、過去5年間無事故・無違反の方。
■問い合わせ先 (社)苦小牧地区交通安全協会(☎0144-33-1458)

発校では、求職中の障がい者の入校生訓練期間1年または2年間(の追加募集をしています。詳しくは、国立北海道障害者職業能力開発校または最寄りの公共職業安定所までお問い合わせください。

問い合わせ先

国立北海道障害者職業能力開発校(〒073-0115 砂川市焼山60番地/☎0125-52-2774/FAX 0125-52-9177)



差押財産の
公売を行います

下記の差し押さえ物件の公売を行います。

【売却区分1】

勇払郡厚真町豊沢の土地付き建物

・所在 勇払郡厚真町字豊沢481番地31

・土地 山林(現況:宅地)
地積 3,306㎡

・建物 工場
(鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺2階建)
延べ床面積908.27㎡

・公売保証金 1,422,000円

・最低公売価格 14,216,000円

【公売開始および締切日時】

平成26年2月6日(木)

午前11時から午前11時15分まで

【公売財産の下見】

平成26年1月30日(木)

参加される方は事前連絡をお願いします。

【公売場所】

厚真町総合福祉センター 第1会議室
(厚真町京町165番地の1)

【物件に関するお問い合わせ先】

役場総務課税務グループ(☎27-2481)

[受付時間]

(平日) 午前9時から午後5時まで

詳しくは、町ホームページをご覧ください。
(<http://www.town.atsuma.lg.jp/>)



【写真】

公売物件(建物)

1月10日は「110番の日」です

緊急通報は110番、相談電話は「#9110」に！

110番は、事件・事故などを、いち早く警察へ通報をするための緊急電話です。

110番に出た警察官が、必要な事項を質問します。警察官が早く現場に到着できるように、その場所の住所や付近の目標となる建物などを正しく伝えてください。

緊急の対応を必要としない遺失物・拾得物の届出、諸願手続に関する照会などは、最寄りの警察署、交番・駐在所の電話を、道民生活の安全に関する相談や警察業務に関する意見・要望は、短縮ダイヤル「#9110」警察相談専用電話をご利用ください。



花火と千支文字の共演！スターフェスタ2014inあつま

町商工会青年部(櫻井裕司部長)では、スターフェスタ2014inあつま「第15回冬の花火大会・『午』の千支文字焼き」を開催します。皆さんのご来場を心からお待ちしています。

■日時 2月1日(土) 午後6時30分から(予定)

■場所 こぶしの湯あつま

■内容 ・厄払い豆まき、もちまき
年男年女、厄年の方に豆・もちをまいていただき、鬼(疾病や災難)を退治してもらいます。一般の方には、豆・もちひろいをしていただきます。

・千支文字焼き

こぶしの湯から見える雪原に2014年の千支「午」の文字焼きをします。直線距離270mで、花火と千支文字焼きの共演が楽しめます。

・打ち上げ花火

千支文字完成後に真っ白い雪原を舞台にした音と光の演出で、約2000発の花火を打ち上げます。

・樽酒、ココアの提供

大人の方には樽酒を、また、お子様などにはココアを無料提供します。



▲昨年のスターフェスタ

詳細につきましては、1月下旬の新聞折り込みチラシをご覧ください。
天候などにより日時が変更になる場合があります。ご了承ください。

■問い合わせ先

厚真町商工会(☎27-2456)

今年も両イベントが隣接した会場で開催!!

夢と希望の灯り2014光のページェント第14回ランタン祭り

ランタン祭り実行委員会では、町民の皆さんや団体などのご支援をいただき「夢と希望の灯り2014光のページェント第14回ランタン祭り」を開催します。

約5,000個のランタンが織りなす、心癒される灯りをお楽しみください。

また、「ランタン焼き」などの協賛事業も予定していますので、多くの皆さんのご来場をお待ちしています。

■日時 2月1日(土) 午後4時45分開会式

■場所 こぶしの湯あつま周辺

■お願い 作製目標を5,000個としています。皆さんのご協力をお願いします。



▶昨年のランタン祭り

■問い合わせ先 第14回ランタン祭り実行委員会
実行委員長 金本圭二さん(本郷・☎27-3611)

26年度の「児童保育」を希望する児童を募集

小学校1年生から4年生までのお子さんおよび健全育成上指導を要すると町長が特に認める小学校5・6年生のお子さんと、児童保育を希望される保護者の方は、申し込みをしてください。なお、25年度に在籍しているお子さんも申し込みが必要です。

■募集期間

1月9日(木)～2月5日(水)

■児童保育時間

・月～金曜日
午後12時30分～午後6時30分
・土曜日、学校休業日
午前8時30分～午後6時30分
■学童保育負担金
1人／1カ月(1,000円)
■受付場所
印鑑を持参して、役場町民福祉課子育て支援グループ(☎26-7871)
■問い合わせ先
役場町民福祉課子育て支援グループ(☎26-7871)



厚真町起業化支援事業を実施します

町では、起業に向けた取り組みを支援するため、起業時にける開業経費等の必要な経費の負担を軽減することにより、新たな起業への取り組みを奨励するため『厚真町起業化支援事業』を実施しています。

■補助対象事業

厚真町内に事業拠点を設け、新規に事業を開始し、製品の製造およびサービス等を提供する事業

①新規開業支援事業

(起業するために必要な施設の建築および改修等を行う事業／事業執行は、1カ年度限り)

②事業化支援事業

(安定的な事業継続を図るために行う事業／事業執行は、条件により最大3カ年度)

■補助金の交付対象者

①町内において起業を予定している方(ただし、町内で新しく事業を開始する方)

②平成23年4月1日以降に起業した方(平成25年度の場合)

■補助対象経費

①新規開業支援事業(報償費、旅費、需用費、役務費、委託費、工事請負費、備品購入費)
②事業化支援事業(報償費、旅

費、需用費、原材料費、役務費、委託費、使用料および賃借料、備品購入費、借入金(償還費)
※①または②の事業のうち、どちらか一つを選択してください。

※平成25年度の補助対象経費は、平成25年4月1日から平成26年3月31日までに支払いが完了した経費または支払いすることが確認できる経費が対象です。

■事業の決定方法

審査は、審査委員会で申請者からのヒアリングを行い、町の活性化につながる計画になっているか等を審査し、決定します。

■補助金の交付対象期間の終期

起業した日から3年後の応当日の前日まで

■補助率

1／2以内

■補助限度額

200万円
(※空き店舗を活用する場合は250万円)

■申込期限

平成26年1月31日(金)まで

■申請・問い合わせ先

役場産業経済課商工観光林業水産グループ(☎27-2486)

※詳細は、役場ホームページ(<http://www.townatsuma.lg.jp>)をご覧ください。

こども園つみき園児を募集します

町では、4月から『こども園つみき』に新たに入園を希望する園児を募集します。

■募集期間

1月9日(木)～2月5日(水)

■対象児童

《長時間保育》

入園できる児童は、6カ月児から就学前までですが、両親のいずれもが次のいずれかの事情にある場合です。

- ①保護者が家庭の外で仕事をするのが普通なので、その児童の保育ができない場合。
- ②保護者が家庭で児童と離れて日常の家事以外の仕事をするのが普通なので、その児童の保育ができない場合。
- ③親が病気、負傷、心身に障がいがあり、または出産前後であるので、その児童の保育ができない場合。
- ④その児童の家庭に長期にわたる病人や心身に障がいのある人がいるため、親がいつもその看護にあたっており、その児童の保育ができない場合。
- ⑤火災や風水害、地震などの不幸があり、その家屋を失ったり破損したため、その復旧の間、児童の保育ができない場合。

※そのほかの事情で入園を希望する場合は、お問い合わせください。

《短時間保育》

入園対象は3・4・5歳児で、子どもに幼児教育をさせたいなどの希望者で、入園資格は特にありません。

■募集人数 30人程度

■提出書類

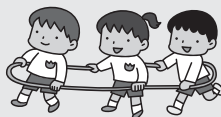
入園申請書、雇用証明書《以上は、役場町民福祉課子育て支援グループ(総合ケアセンターゆくり、または、こども園つみき)と役場上厚真支所にあります》、印鑑、給与所得者は前年の源泉徴収票

※園児の面接調査は、入園申請後にこども園つみきで行います。

※継続入園の場合は、継続入園申請書を提出いただきます。(個別に通知します)

■申し込み先・問い合わせ先

役場町民福祉課子育て支援グループ《総合ケアセンターゆくり(☎26-7871)または、こども園つみき(☎27-3945)》



へき地保育所(宮の森・さくら)園児を募集します

町では、4月から宮の森保育園、さくら保育園に入園を希望する園児を募集します。

■募集期間

1月9日(木)～2月5日(水)

■対象児童

《宮の森保育園》

満1歳6カ月以上で離乳食を完了しているお子さん。

《さくら保育園》

原則として満3歳以上のお子さん。

■提出書類

入園申請書《役場町民福祉課子育て支援グループ(総合ケアセンターゆくり、または、宮の森保育園)と役場上厚真支所にあります》、印鑑

■申し込み先・問い合わせ先

役場町民福祉課子育て支援グループ《総合ケアセンターゆくり(☎26-7871)または、こども園つみき(☎27-3945)》



「冬」の食中毒にご注意！

食中毒は「夏」に発生するイメージが強いですが、「冬」にも食中毒は発生します。代表的なものとしては、「ノロウイルス」による「感染性胃腸炎」があげられ、感染してから数日で発症し、腹痛、下痢、嘔吐等の症状に見舞われます。食中毒を防止するためにも、次のことに気を付けましょう。

- ①食材を調理する際は、十分に加熱すること(特に2枚貝は要注意)。
- ②帰宅時、調理前、食事前、用便後には必ず手洗いをする。
- ③調理器具は、よく洗い、熱湯等で殺菌すること。
- ④感染者の嘔吐物等処理する際には、細心の注意をすること。(※感染者の嘔吐物等からウイルスが口に入ると二次感染してしまうため。)

●食中毒の三原則●

食中毒菌を「付けない、増やさない、やっつける」をしっかり守りましょう！

■お問い合わせ先

町民福祉課町民生活グループ(☎26-7871)



第7期分別収集計画の策定について

ごみ分別

安平・厚真行政事務組合では、容器包装に係る分別収集および再商品化の促進等に関する法律(容器包装リサイクル法)第8

条第1項の規定に基づき、第7期分別収集計画(計画期間/平成26～30年度)を策定しました。

本計画は、びん・缶・ペットボトル・紙パック・段ボール・紙類・プラスチック類など、容器包装廃棄物の分別収集の取り組みとリサイクルの具体的な推

進方策を明らかにするものです。

本計画の全文は、厚真町役場町民福祉課および安平・厚真行政事務組合で閲覧することができます。また、厚真町ホームページでもご覧いただけます。

■問い合わせ先

安平・厚真行政事務組合(☎22-3151)

「インターネット」を始めてみませんか？



～町営ブロードバンド「あつまネット」～

始めるまでは「面倒くさい」、「触ることができない」など、いろいろあると思いますが、何かを調べたい、買い物をしたいなど、やってみたいことをするための道具であるインターネットを使ってみませんか？

今なら初回工事費用無料で2カ月間使用料金無料！月額5,880円で使い放題です。

【対象地区】

幌内・富里・高丘・吉野・美里・豊川・上野・共栄・富野・軽舞・豊丘・共和・厚和・清住・鹿沼・浜厚真



【問い合わせ先】

役場まちづくり推進課企画調整グループ(☎27-3179)

大高 ^{だい} 橙く ん
H 21・11・16 生
父— 憲 一さん
母— 恵 美さん
(上厚真)

●— わが家のアイドルはこんな子です。—●

「わんぱくな子で、いつも元気いっぱいです。仮面ライダー鎧武が大好きで、いつもDVDを見たり変身ベルトをつけて真似をしたりして遊んでいます。納豆とミカンの缶詰が好物です。」



川瀬 ^{やまと} 倭く ん
H 21・11・16 生
父— 健 さん
母— 綾 香さん
(上厚真)



まちのアイドル 369

●— わが家のアイドルはこんな子です。—●

「陽気な子で、おちゃらけたり人を笑わせるようなことをしたりしています。トラックなどの乗り物が大好きで、家ではよくトミカで遊んでいます。果物が大好きで、何でもよく食べます。」

■今月の表紙

12月14日、宮の森保育園で「おもつき会」が行われ、園児と保護者が参加し、楽しい1日を過ごしました。園児たちは、大きくて重い杵を持って、先生やお友だちのかけ声に合わせて一生懸命もちをついていました。

【今月の内容】

- | | |
|----------------------------|---------------|
| ☑年頭のごあいさつ | ☑气象台からの防災メモ |
| ☑民生委員・児童委員はあなたの身近な相談・援助役です | ☑I LOVE あつま |
| ☑平成25年第4回定例町議会 | ☑みんなの広場 |
| ☑農の里2013 | ☑まなびや |
| ☑まちの話題 | ☑健康情報・ほけんの掲示板 |
| ☑厚真の四季フォトコンテスト | ☑情報ひろば |

2014年1月

NO. 737

12月15日現在の人口
4,725人(前月比 - 10)
男 2,314人／女 2,411人
世帯数 2,081(前月比 - 5)